

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年4月11日(2013.4.11)

【公開番号】特開2011-245024(P2011-245024A)

【公開日】平成23年12月8日(2011.12.8)

【年通号数】公開・登録公報2011-049

【出願番号】特願2010-120956(P2010-120956)

【国際特許分類】

A 6 2 B 1/10 (2006.01)

【F I】

A 6 2 B 1/10

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月1日(2013.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

板状の緩降機本体と、

前記緩降機本体の板面に凹設され、降下用長尺材を摩擦抵抗下に挿通するためには、

少なくとも一部が蛇行状に延びる挿通溝と、

を有することを特徴とする緩降機。

【請求項2】

前記蛇行状に延びる挿通溝が、

180度以上の中心角を有する少なくとも一つの円弧状の第1挿通溝部と、

前記第1挿通溝部の一端に第1連設溝部を介して連設された円弧状の第2挿通溝部と、

前記第1挿通溝部の他端に第2連設溝部を介して連設された円弧状の第3挿通溝部とを含む、

ことを特徴とする請求項1記載の緩降機。

【請求項3】

前記降下用長尺材との摩擦力を調節するために、前記第1連設溝部及び前記第2連設溝部の少なくとも一方の溝幅を調節可能な溝幅調節機構を有することを特徴とする請求項1又は請求項2記載の緩降機。

【請求項4】

平ベルトからなる降下用長尺材を更に備える、請求項1乃至3の何れかに記載の緩降機。